



秋田高専の”人ネットワーク”を活用し、皆様の力で地域イノベーションへ

秋田工業高等専門学校 第2回共同教育研究会

～Aターン若手技術者が定着する新しい地域連携づくり～

秋田高専卒業生に限らず多くの秋田出身若手技術者が首都圏で活躍しています。しかし、中にはできれば地元に戻りたいという思いを抱きながらその機会を窺う若者も多く、一方で県内企業もまた、次世代を担う若手技術者を必要としています。秋田高専は、共同教育を通じアクションを起こします。秋田県や県内企業と連携し、県外在住卒業生と県内企業を接近させ、地域産業の活性化に繋がります。

今回、参加される県内企業の生の声を「第3回共同教育研究会」（今年の秋東京にて開催予定）に集うAターン希望若手技術者の方々にお伝えします。地域再生には、産・学・官の連携が不可欠です。

みなさんと交流を深めながら、地域のイノベーション創出に向けた”ものづくり”と”ひとづくり”のためのネットワークに情報を集約・共有することで、若手技術者に秋田の魅力を発信しましょう！

対象 秋田県内企業のみなさま（ご興味のある方はどなたでも参加いただけます。）

参加費 無料 ※研究会後の情報交換会は別途会費がかかります。（下記参照）

日時 平成26年6月13日（金）15:00～17:30

※研究会終了後、情報交換会を予定しております。（会費3,500円 裏面参照）

会場 カレッジプラザ（大講義室） 秋田市中通2丁目1-51 明德館ビル2階（裏面地図参照）

※駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しいただくか、または近隣の有料駐車場をご利用下さい。

講演内容

(1) 「秋田高専共同教育事業成果と今後の計画（仮題）」

：地域共同テクノセンター 副センター長（秋田高専 物質工学科 准教授）丸山 耕一氏

(2) 「Aターンの現状について（仮題）」：秋田県産業労働部（予定）

(3) 「Aターン採用の受入体制について（仮題）」：株式会社チバテクノ 湯沢工場 取締役工場長 阿部 英夫氏

(4) 「秋田にAターンをして（仮題）」：株式会社 宮盛 渋谷 卓広氏（秋田高専 物質工学科 H13年卒）

☆当日は参加企業の方々のショートプレゼンテーションをVTR収録させていただき、HPから若手技術者へ発信する予定です。

お問い合わせ・お申込み先 秋田工業高等専門学校 地域共同テクノセンター <http://akita-nct.coop-edu.jp/>

担当：石川・田口 coop-edu@akita-nct.jp HPからも参加お申込み可能です↑

〒011-8511 秋田県秋田市飯島文京町1番1号 TEL:018-847-6108 FAX:018-857-3191

主催：秋田工業高等専門学校地域共同テクノセンター 後援：公益財団法人秋田県ふるさと定住機構

【会場のご案内】

カレッジプラザ 大講義室 (中通2丁目 1-51 明德館ビル2階 カレッジプラザ TEL: 018-825-5455)



【情報交換会のご案内】

会 場：マンマミーア (秋田市中通 2-1-23 武藤商事ビル 2F TEL:018-836-1191)

時 間：18：00～20：00

会 費：3,500 円 (立食式)

☆情報交換会では、秋田県関係者、県内企業、秋田高専教職員の交流を深め、A ターンや県内就職などについて 歓談できればと思っております。

※参加申込期限は 6 月 6 日 (金) までとなります。

通信欄

(切り取らず本面を FAX 送信下さい)

- (1) ご氏名 _____
- (2) 御社名 _____ 部署名 _____
- (3) お電話番号 _____
- (4) ご連絡先・Email アドレス _____
- (5) 共同教育研究会 (無料) ご参加 ・ 不参加 (どちらかに丸をしてください)
- (6) 懇親会 (会費 3,500 円) ご参加 ・ 不参加 (どちらかに丸をしてください)

※以下は任意でご回答下さい。

- (7) 秋田高専共同教育事業からのお知らせ (Eメール配信) を 受け取る ・ 受取らない
- (8) 共同教育を通して秋田高専教員・OB 等との関係を積極的に 維持したい ・ 特にそう思わない

お問い合わせ・お申込み先 秋田工業高等専門学校 地域共同テクノセンター <http://akita-nct.coop-edu.jp/>

担当：石川・田口 coop-edu@akita-nct.jp HP からも参加お申込み可能です↑

〒011-8511 秋田県秋田市飯島文京町 1 番 1 号 TEL:018-847-6108 FAX:018-857-3191